

令和6年度身延山大学教員業績書

氏名	フリガナ	英字
望月 厚志	モチヅキ アツシ	MOCHIZUKI Atsushi

1. 学歴

年月	学校・学部・学科・専攻名
1972年3月	静岡県立清水東高等学校普通科 卒業(第8751号)
1974年4月	立教大学文学部教育学科 入学
1978年3月	立教大学文学部教育学科教育学専攻課程 卒業
1978年4月	立教大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程前期課程 入学
1980年3月	立教大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程前期課程 修了
1981年4月	立教大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程後期課程 入学
1987年3月	立教大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程後期課程 単位取得満期退学
	以上

2. 学位

学位名	取得年月日	取得大学・機関
文学士(文第14170号)	1978年3月31日	立教大学
文学修士(文修701号)	1980年3月31日	立教大学大学院

3. 職歴

就職年月日	退職(異動)年月日	機関名等
1985年4月1日	1991年3月31日	武蔵大学人文学部社会学科 兼任講師 (教育社会学演習 担当)
1991年4月1日	1995年3月31日	川村学園女子大学教育学部社会教育学科 専任講師 (教育社会学、社会教育演習VI、 社会教育実習I、特殊研究、卒業論文 担当)
1995年4月1日	2001年9月30日	川村学園女子大学教育学部社会教育学科 助教授 (教育社会学、社会教育演習VI、社会教育実習 I、社会教育史、社会調査法、特殊研究、卒業論 文 担当)
1999年4月1日	2001年9月30日	川村学園女子大学大学院人文科学研究科 生涯学習学専攻 助教授
2001年10月1日	2003年3月31日	川村学園女子大学教育学部社会教育学科 教授 (教育社会学、社会教育基礎研究、 社会教育計画、生涯教育演習、生涯学習特講、社 会教育実習-調査実習、社会調査統計、 基礎ゼミナール、卒業研究演習、卒業論文 担当)
2003年4月1日	2005年3月31日	常葉学園大学教育学部生涯学習学科 教授 (教 師論、生涯学習論、生涯学習概論、生涯学習体 系論、社会教育計画概論、地域福祉教育、調査 統計 担当)
2005年4月1日	2019年3月31日	国立大学法人 茨城大学教育学部 教授 (教育実践と教師「=教職論」、生涯学習論、社会教

身延山大学

	定年退職	育、社会教育演習、社会教育実習、教師のキャリア・デザイン、教職「総合演習(F)」、卒業研究、キャリア形成と自己実現(1)、キャリア形成と自己実現(2)＜分担＞ 担当)
2019年4月1日	2020年3月31日	茨城大学特任教授(生涯学習論・中等教育教師論 担当)
2020年4月1日	2024年3月31日	茨城大学非常勤講師(生涯学習論 担当)
2022年6月1日	2023年3月31日	身延山大学客員教授
2023年4月1日	現在に至る	身延山大学特任教授(生涯学習概論等 担当)

4. 免許・資格

取得年月日	取得免許・資格
1990年12月	文部省教員組織審査において、川村学園女子大学教育学部社会教育学科 専任講師(教育社会学、社会教育演習VI、社会教育実習I、特殊研究、卒業論文 担当)、「可」認定
1998年10月	文部省教員組織審査において、川村学園女子大学大学院 人文科学研究科生涯学習学専攻 助教授(教育調査実習担当)、「M合」
2015年8月	文部科学省教員組織審査において、茨城大学大学院教育学研究科 教育実践高度化専攻(教職大学院:専門職学位課程)、兼担教授、(学校と保護者・地域の関係づくり、地域教育経営と「開かれた学校づくり」演習の単独担当)、「可」認定

5. 受賞等

年月日	内容・機関等
2001年4月12日	川村学園勤務十年精励表彰(川村学園)
2008年3月吉日	さいたま赤十字看護専門学校教育貢献感謝状(さいたま赤十字看護専門学校)
2012年5月8日	茨城県水戸市立「みと好文カレッジ」運営審議会委員永年勤続感謝状(水戸市教育委員会)
2019年4月1日	茨城大学名誉教授の称号授与(茨城大学 第478号)

6. 各種活動

年月～年月	学会・団体の機関名, 役職名等
(学内活動)	(現在ありません。)
(学会活動)	
1977年10月～現在に至る	日本教育社会学会会員
1995年10月～1997年9月	日本教育社会学会事務局会計副部長
1985年11月～2019年3月	日本生涯教育学会会員
1993年4月～1994年12月	日本生涯教育学会幹事
2000年11月～2010年11月	日本生涯教育学会 常任理事
2010年11月～2018年12月	日本生涯教育学会 評議員
1995年1月～2010年11月	日本生涯教育学会 年報編集委員会委員・副委員長・委員長

身延山大学

2002年12月～2006年10月 (社会的活動)	日本生涯教育学会 事務局事務局長・総務委員会委員長
1997年5月～2003年4月	千葉県柏市社会教育委員
1999年5月～2003年4月	千葉県柏市公民館運営審議会委員
2000年6月～2005年6月	人事院国家公務員採用Ⅰ種試験試験専門委員(人間科学Ⅱ)
2005年10月～2011年9月	人事院国家公務員採用Ⅱ種試験 試験専門委員(教育学)
2011年9月～2014年8月	人事院国家公務員採用一般職試験 試験専門委員(教育学)
2006年5月～2012年5月	茨城県水戸市立「みと好文カレッジ」運営審議会委員
2011年6月～2015年5月	茨城県水戸市社会教育委員
2023年4月～現在に至る	静岡県静岡市生涯学習推進審議会委員

7. 担当科目

学校名	科目名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
学習院大学	生涯学習概論	*	*	*	*	*	*	*	*	*
群馬県立女子大学	生涯学習概論	*	*	*	*	*	*	*	*	*
上智大学	職業指導1・2		*	*	*	*	*		*	
同上	商業科教育法1・2	*	*	*	*	*	*	*		*
立教大学	職業指導概論	*	*	*	*	*	*			
中央学院大学	職業指導Ⅰ・Ⅱ				*	*	*	*	*	*
松蔭大学	社会教育の基礎		*	*	*	*	*	*		
同上	社会教育計画		*	*	*	*	*			
日本赤十字 看護大学大学院	教育学概論	*	*	*	*	*				
関東学院大学	生涯学習概論						*	*	*	*
同上	現代社会と生涯学習						*	*	*	*
同上	社会教育						*	*	*	*
同上	地域社会の形成と教育						*	*	*	*
茨城大学	生涯学習論	*	*	*	*	*	*	*	*	*
同上	教職論	*	*	*	*	*	*			
茨城大学 教職大学院	地域教育経営と「開 かれた学校づく り」演習		*	*	*	*				
同上	学校と保護者・地域 の関係づくり		*	*	*	*				

8. 専攻分野

生涯学習・社会教育	学校外教育	教師教育
キャリア教育	職業指導	看護教育
教育社会学	教育学	

9. 研究業績

著書・論文・ 研究発表等の別	題名, 掲載書・誌名等, 発行所又は発表場所, 発行又は発表年月
著書	
(共著)	『生涯学習支援の基礎理論と実践の展開』:263p,青簡舎, [本人担当]pp. 3-66,pp. 169-224,ISBN9784909181,2020/10/20.
(共著)	『生涯学習と学習社会の創造』:171p,学文社, [本人担当] pp. 46-68,pp. 69-90,pp. 135-157,ISBN978476202331,2013/1/30.
(共著)	『教育の最新事情-現代教育の諸相-』: 203p, 協同出版, [本人担当] pp.73-87,pp.183-193,ISBN9784319002559,2013/7/31.
(共著)	『社会教育計画の基礎』:243p,学文社, [本人担当] pp.147-163,ISBN4762-13382,2004/08/10.
(共著)	『教師のライフコース』:317p,東京大学出版, [本人担当] pp.21-30,ISBN4130510703,1988/06/25.
論文	
(単著)	「現代社会における『リカレント教育』の問題点と『社会人入学制度』の社会的分析並びに今後の課題」『茨城大学全学教職センター研究報告』2021:217-232,茨城大学全学教職センター,2022 /2/9.
(単著)	「『教育原理』としての『リカレント教育』の基本的概念と歴史及びその『教育思想』」『茨城大学全学教職センター研究報告』2021:233-248,茨城大学全学教職センター,2022 /2/9.
(単著)	「高等学校学習指導要領の改訂と『総合的な探求の時間』のカリキュラム・マネジメント——「キャリア教育」としての「総合的な探求の時間」教育実践の新たな方向性——」『茨城大学全学教職センター研究報告』2021:249-264,茨城大学全学教職センター,2022 /2/9.
(単著)	「『教育課程』論の基礎——日本の学習指導要領の変遷と現行学習指導要領(高等学校公民科)の特質及び『公共』授業のカリキュラム・マネジメントと評価——」『茨城大学全学教職センター研究報告』2021:265-280,茨城大学全学教職センター,2022 /2/9.
(単著)	「『高等学校教育実習(公民科)』の基礎——教育実習校としての『高等学校の学校経営・特色』及び『公民科』の学習指導要領の理解と学習指導案づくり——」『茨城大学全学教職センター研究報告』2021:281-296,茨城大学全学教職センター,2022 /2/17.
(単著)	「新しい『社会教育主事』及び『社会教育士』養成の『生涯学習支援論』授業のための教育学基礎理論と教育実践」『群馬県立女子大学教職研究』第4号:15-71,群馬県立女子大学,2018/07/31.
(単著)	「『コミュニティ・スクール』化及び『チーム学校』化を考えるための教育学基礎理論における『教師教育』論の展開」『群馬県立女子大学教職研究』第3号:47-69,群馬県立女子大学,2018/02/15.
(単著)	「『教育実践と教師』(『教職論』)講義のための教育学理論とその教育実践—『小学校教師』に必要な『生活科』教育の歴史・理論・意義とその教育実践の展開と課題」『群馬県立女子大学教職研究』第2号:4-94,群馬県立女子大学,2017/12/21.
(単著)	「現代社会における『職業指導』及び『キャリア教育』の今後の課題と新たな方策—小学校・中学校・高等学校における『職業指導』・『キャリア教育』の一貫性のある新たな展開を目指して—」『茨城大学教育学部紀要(教育科学)』第66号:601-328,茨城大学,ISSN2434-1312,2017/03/31.
(単著)	「『教職』のための『学社連携・学社融合』の基礎理論」『現代教育の課題と教員の資質向上』茨城大学教育学部学校教育教室編:68-75,2016/7.
(単著)	「『教育実践と教師』(『教職論』)講義のための教育学理論とその教育実践—(第1部 理論編)『教職』に対する『教育』に対する基礎的視点に関する教育学理論—」『茨城大学教育学部紀要(教育科学)』第65号:89-108,茨城大学,2016/3/31.
(単著)	「『教師力』育成のための『生涯学習』の課題と方策」『日本生涯教育学会年報—特集「成人力」と生涯学習』第35号:63-81,日本生涯教育学会,ISBN09134506,2014/11/22.(学会年報 特集論文)

身延山大学

(共著)	*「教師の生涯学習の実態と学習ニーズ-高校教員の場合-」『日本生涯教育学会論集』27: 111-120,日本生涯教育学会,ISSN13476254, 2006/7/31.
(共著)	*「教師の生涯学習の実態と学習ニーズ-静岡県の小中学校教員対象の調査データをもとに分析-」『日本生涯教育学会論集』26: 49-58,日本生涯教育学,ISSN13476254,005/7/31.
(共著)	*「社会教育委員の制度と活動の分析-埼玉県市町村の場合-」『日本生涯教育学会論集』25: 39-48,日本生涯教育学会,ISSN13476254,004/7/31.
(単著)	『学社融合』社会で求められる学校教員の役割/機能と課題』『日本生涯教育学会年報 - 特集新しい時代の生涯学習支援論』第 25 号:33-50,日本生涯教育学会, ISBN09134506,2004/11/27. (学会年報 特集論文)
(共著)	*「社会教育委員の制度と活動の分析-東京都下の調査を中心に-」『日本生涯教育学会論集』24: 33-44,日本生涯教育学会, ISSN13476254, 2003/7/31.
(共著)	*「看護職の職務遂行上の課題とその解決策-看護系大学卒業者の意識調査をもとにした看護継続教育の方向性-」『日本生涯教育学会論集』19: 77-84,日本生涯教育学会, 1998/7/31.
(共著)	*「子どもの学校外活動の実態と学校週五日制の課題 -1992年9月12日の子ども、親、学校調査をもとに-」『日本生涯教育学会年報 -生涯学習社会とボランティア』第 14 号:107-124,日本生涯教育学会,ISBN4990007174,1993/11/19.
(共著)	*「学校5日制の基盤の充実と展開をめざして-小・中学生の学校外活動に関する調査研究をもとに-」『日本生涯教育学会年報 -生涯学習の新展開,』第 13 号:125-137,日本生涯教育学会, ISBN4990007166,1992/11/20.
(単著)	*「近代日本における『教師層』の供給源 -静岡県師範学校の事例をもとに-」『教育社会学研究』第 42 集:215-229,日本教育社会学会,ISBN4491005974,1987/09/30.
講演	
(講演—ファシリテーター)	「第 3 分科会 地域づくり—『魅力ある地域づくりの実現』(研究協議 山梨県立図書館、2022/11/11)」『第 53 回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会報告書』2022: 94-103,第 53 回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会実行委員会編,2023/3.

2024/04/01 現在